

ワカムラ電機(株)

八百津町・電気機械器具製造

育児休業制度、看護休暇制度などを就業規則に盛り込み、就学前の子どもを持つ従業員に短時間、フレックスタイムで子育てに合わせた働き方を支援している。

従業員数／男性41名 女性49名 計90名 ※平成31年1月1日現在

平成25年度
認定

製造産業



従業員の子育て支援が企業風土になっているワカムラ電機。右から3人目が若村浩昭社長。

有給取得しやすい風土に

工業用の電磁開閉器部品製造を主力に、配電盤部品加工などを手がけるワカムラ電機は、女性従業員数が男性を上回る。自動化が難しい工程では女性は重要な戦力

で、女性が働きやすい職場づくりを力を入れている。

大半のパート女性が従業員の半数以上を占め、子どもが急に病気になったり、学校行事がある時は、時間単位の有給休暇取得や勤務時間を変更し柔軟に対応。就学前の子どもを持つ場合は、子育ての状況に合わせて短時間勤務やフレックスタイムによる働き方も可能となっている。

配偶者出産休暇も制度化され、これまでに2人の男性従業員が取得した。こうした制度で2014年の年次有給休暇の取得率は約98パーセントに達し、それ以前の約90パーセントから上昇した。亀井聡総務課長は「有給休暇を取得しやすくするため、ゴールデンウィークやお盆などは必ず全員が1日は消化する計画年休を設けている。皆が取るからという取得しやすい企



自動化が難しい工程の職場では女性が生き生きと働く。

業風土ができている」と話す。従業員の子どもら家族も参加できる花見や旅行のイベントも定着しており、若村浩昭社長は「少子化を念頭に置いて、将来を担う子どもをしっかり育てることに少しでも力になれば」と思いを込める。